

芸北町 田園回廊 MAP

八幡地区

八幡ってどんなところ？

標高800mにさわやかな高原が広がる八幡高原。ここは古代、湖の底にあって、今も各所に湿地帯があるのはその名残です。加えて雨が多く、この特異な自然環境が独自の植物を育んできました。日本植物学の第一人者とされる牧野富太郎博士(1862~1953)がこの地を訪れ、カキツバタの群生に驚いて、再び調査に訪れた話は有名です。

●回遊モデルコース 八幡高原 文化の道

「芸北 高原の自然館」を拠点に、八幡地区を散策しながら主な見どころを案内します。



臥竜山(がりゅうざん)登山
 プナをはじめ、トチノキ、ミズナラといった落葉広葉樹の原生林の中を歩く、森林浴が存分に楽しめるルートです。
 ●生き生き暮らしの博物館→(1時間15分)→雪霊水→(20分)→山頂→(10分)→雪霊水→(1時間)→生き生き暮らしの博物館

聖山(ひじりやま)登山
 頂上付近から眺める聖湖(ひじりこ)と臥竜山が美しい、トレッキングの醍醐味を味わえるルートです。
 ●梅床ダム駐車場→(1時間)→梅床峠→(30分)→聖山→(20分)→梅床峠→(50分)→梅床ダム駐車場

聖湖キャンプ場
 芝生の広大なサイトを持つ、人気のキャンプ場です。水洗トイレ、炊事棟が適所にあり、サイトのそばまで車で乗り入れることができます。
 ●無料 ●開設期間/4月下旬~11月20日 ☎08263-7-0001

二川(ふたごう)キャンプ場
 臥竜山麓八幡原公園の近くにある200人収容のキャンプ場です。管理棟、トイレ、炊事棟を備えています。
 ●無料 ●開設期間/5月1日~11月15日 ☎082-228-1386

町立芸北民俗博物館
 梅床ダムの建設で湖底に沈んだ地域の民具などを展示しています。
 ●大人300円 ●開設期間/5月~11月 ☎08263-5-0111

食事

かりお茶屋
 旬の山菜を使ったかりお定食やうどん、そばが人気の「芸北 高原の自然館」の中にあるお食事処です。地元アイスクリームも販売しています。
 ●冬期間休業 ☎08263-6-2727

野花の館
 トマトやドライフラワーづくりなどが体験できるおしゃれな民宿の食堂で食事ができます。
 ●金・土・日・祝日のみ ☎08263-7-0250

芸北 高原の自然館

臥竜山(がりゅうざん)のすそ野に広がる大草原にある、八幡地区の新しい情報拠点です。地域の貴重な自然資料が保存・展示されています。また隣接して「中門(ちゅうもん)通り」と呼ばれる建築様式の旧民家を再現した「山麓庵」では野草市が開かれています。草原ではグラウンドゴルフも楽しめます。
 ☎08263-6-2008

牧野富太郎博士句碑

初めて牧野博士が八幡高原を訪れたのが昭和8(1933)年でした。咲き誇る燕子花(かきつばた)の群生に感激され、「衣にすりし 昔乃里か 燕子花」の句を詠まれたことに因り、句碑が建立されています。
 ↓(0.9km 徒歩18分)

人参畑跡地

江戸時代末期、浅野藩は経済対策として薬用人参の栽培を奨励しました。ここはその跡地で、当時は幅100m、長さ700mの広大な面積を持つ畑でした。
 ↓(1.7km 徒歩34分)

大蔵神社

古くからこの地域の総鎮守として大切に受け継がれてきました。五穀豊穡の祈願をはじめ、地域で暮らす人びとの精神的なよりどころでした。
 ↓(2.7km 徒歩54分)

西竜庵三島観音

戦国のころ、人里離れたこの地に住んだ落人の持仏と思われ、観音像は、小さい十一面観音像で、脇物を伴っています。
 ↓(4.8km 徒歩1時間36分)

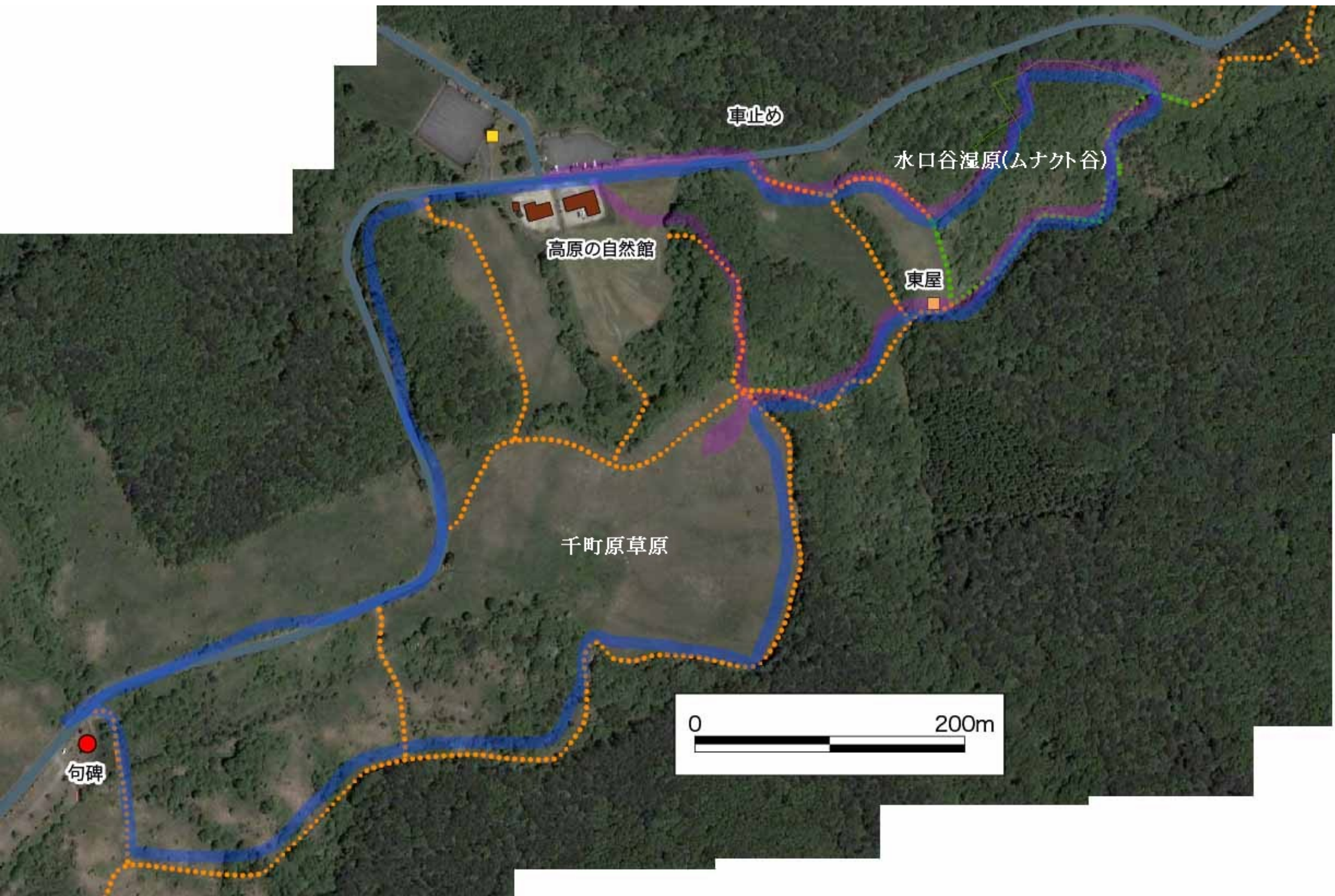
八幡温泉

正確には「尾崎沼(おせきぬま)八幡温泉」と言い、かつて八幡高原が湖底にあったことの名残をとめています。温帯に位置する温泉として大変珍しく、学術的にも非常に貴重な植物が植生しています。回遊路を用意していますので、温泉内には絶対に足を踏み入れないよう注意をお願いします。
 ↓(7.3km 徒歩2時間26分)

古代八幡湖遠望地

眼前に広がる水田は、湖水の底でした。外輪の山すそ丘陵は水の侵食でできた湖岸段丘です。
 ↓(11.1km 徒歩3時間42分)

もっと詳しい情報は...
 芸北町体験マガジン「知っとるかいのお」をご覧ください。「知っとるかいのお」は、芸北オークガーデンで発売中!!





新川溜池

滝の平牧場

二川キャンプ場

明元寺 祀

307 波佐匹見線

戸大歳神社

祀 善法寺

木東峠

西八幡原

八幡小

祀 最勝寺
八幡高原

東八幡原

八幡原牧場

木東原

115

木東原川
波佐美北線

善竜寺 祀

JA

兵舎跡

八幡高原191スキー場